

製品名: TDP43 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21464**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:45kD;Observed MW:45kD

抗原情報

遺伝子名	TARDBP
別名	TDP43
遺伝子 ID	23435.0
SwissProt ID	Q13148
免疫原	ヒト TDP43 の合成ペプチド

背景

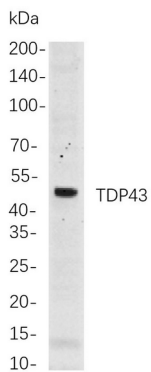
細胞局在: 核。TAR DNA 結合タンパク質 (TARDBP)。後天性免疫不全症候群 (AIDS) の原因物質であるヒト HIV-1 は、複製サイクル中に染色体に組み込まれた DNA を生成する RNA ゲノムを含む。転写活性化因子 Tat による HIV-1 遺伝子発現の活性化は、転写

開始部位の下流に位置する RNA 調節エレメント (TAR) に依存する。この遺伝子によってコードされるタンパク質は転写抑制因子であり、染色体に組み込まれた TAR DNA に結合して HIV-1 の転写を抑制する。さらに、このタンパク質は CFTR 遺伝子の選択的スプライシングを制御する。同様の擬似遺伝子が 20 番染色体に存在する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



SH-SY5Y 細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (TDP43 ウサギ mAb を使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。